R5補正

フードテック支援のうちフードテックビジネス実証事業

支援対象者	**フードテック等を活用し新たな商品・サービスを生み出す単独の事業者及びコンソーシアム**
対象品目	**フードテック等を活用した新たな商品・サービス**
支援内容類型	**• 輸出のために施設の新設・整備や、機器のリースを行いたい • 輸出向けの商品開発や品種改良を行いたい (添加物・パッケージ対応を含む) • 海外でプロモーションを行いたい • 輸出可能性の検証に向けてテスト輸出/海外店舗においてテスト販売を行いたい**

支援内容	（ハード支援） ・実証に必要な設備、機材費等 （ソフト支援） ・実証に必要な人件費、原材料費、検査・分析費等		
申請要件	・フードテック等を活用し新たな商品・サービスを生み出す単独の事業者及びコンソーシアム ・事業担当者が、フードテック官民協議会の会員であること		
申請先	民間団体等	公募時期	令和６年３月頃

問合先：農林水産省　新事業・食品産業部　新事業・国際グループ　新事業創出推進班
メールアドレス：shinzigyou@maff.go.jp　電話：03-6744-2352

2030年輸出5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出促進のうち

フードテック支援

【令和５年度補正予算額　180百万円】

＜対策のポイント＞

環境保護等の社会課題の解決や、多様な食の需要に対応するため、**フードテックを活用したビジネスモデルの実証に対する支援**を実施するとともに、フードテックを活用した事業化・海外展開の加速化を図るため、**海外展開支援や海外からの投資を促進するための取組**を実施します。

＜事業目標＞

フードテック等を活用した新たな商品・サービスの創出等

＜事業の内容＞

1．フードテックビジネス実証事業

食品事業者等による、**フードテック等を活用したビジネスモデルの実証を支援**します。また、これらの実証の**成果の横展開を図るための情報発信等の取組を支援**します。

①**ビジネスモデル実証事業の支援**

国内の食品事業者、流通事業者、製造事業者、情報関連事業者、大学等の研究機関、食育・栄養関係団体等による**フードテック等を活用した新たな商品・サービスを生み出すビジネスモデルを実証する取組を支援**します。

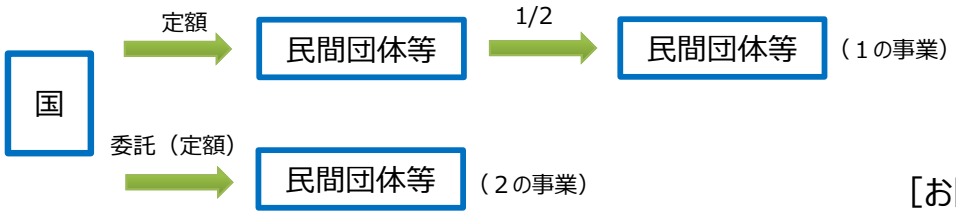
②**横展開に向けた情報発信等**

①の取組により実証された内容の横展開を図るため、実証成果をとりまとめたウェブページ等の成果物の作成、セミナーの開催等による**情報発信等の取組を支援**します。

2．フードテックを活用した事業化・海外展開支援

海外イベントへの出展支援をはじめとして、スタートアップ等と出資者・大企業・海外企業等が出会う場を設け、協業や投資を促進する取組を支援します。

＜事業の流れ＞



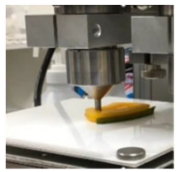
＜事業イメージ＞

1．フードテックビジネス実証事業

技術　環境保護等の社会課題の解決や、多様な食の需要に対応する食分野の新しい技術

ビジネス実証

発芽大豆素材を用いたタコス

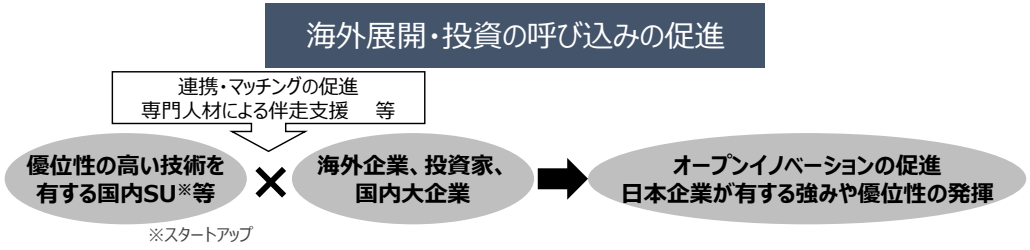

3Dフードプリンターを用いた介護食

昆虫飼料と有機肥料ペレット

事業戦略検討、試作品製造、マーケティングリサーチ、商品デザイン、テストマーケティング、販路確保、原材料確保

結果　フードテックを活用した新事業の創出
・環境負荷の低減など、国内外のニーズに対応
・食料安全保障に貢献

2．フードテックを活用した事業化・海外展開支援



［お問い合わせ先］大臣官房新事業・食品産業部新事業・国際グループ（03-6744-2352）